

## 質 疑 回 答 書

業務名：令和7年度 軽井沢町みんなの共生未来会議事業委託

(令和7年4月21日回答)

番号	質問項目	質疑内容	回答
1	仕様書P 1-2	業務の目的について、記載のある「ボランティア活動」の仕組みづくりを支援していくという方針について、4つの講座の中に、何かテーマとして組み込むべきことはありますでしょうか？(例えば、女性の自立、社会活躍のひとつの場の例として、ボランティア活動を想定されている・・・など、つながりのイメージがあれば教えてください)	ボランティア活動としては、女性の活動（研修会や情報交換の場への参加等）を支援するためのボランティア（例：託児等）の自主的な仕組みづくりの支援を想定しています。このため、4つの講座には、固定的性別役割分担意識をなくし、誰もが自分らしく活躍できるよう、一人ひとりの行動変容を促す内容をテーマとして取り入れていただきたいと考えています。
2	仕様書P 1-3	業務内容について、男性向け講座、女性向け講座という風に性別ごとの講座を想定することはある方向からは理解する部分ではあるのですが、昨今様々なジェンダーについての認識が改められている中で、「男女で分けるべきなのか」「ジェンダーにおける様々なグラデーションや自認についてどう考えるのか」といったことなど、どのような方針で検討され、仕様設計されてこられたか、経緯を差し支えない範囲でご教示いただけるとありがたいです。	当町においても性的マイノリティに関する人権課題を認識し、その解決に向け取り組んでいるところです。しかし、残念ながら、男性優位の社会通念や固定的性別役割分担意識が当町の地域社会には未だに根強く残っており、特に若い女性たちの生きづらさが解消されておりません。「2.業務の目的」にも記載したとおり、令和5年度に実施した「男女共同参画に関する町民意識調査」において男性と女性の男女格差に関する認識のズレが如実に表れていることから、男性と女性が席を並べ同一講座を受けるといった状況にはありません。このため、LGBTQ+の課題解決と並行し、男性・女性双方の立場で男女格差の是正を進めていくための行動変容が当町では必要なことから、本事業の仕様設計をしました。

3	仕様書P 4-3-(4)	子ども向け啓発講座の開催について、子ども向け啓発講座に「家事及び育児シミュレーション」という項目がありましたが、この講座は親御さんも共に受講されるイメージでしょうか？	対象年齢を中学生及び高校生としており、保護者を伴っての開催は想定していません。 (保護者が持つ固定観念等と切り離れた子ども自身の考え方を大切にしたいため)
4	仕様書P 5-3-(5)-③	開催案内チラシ作成及び配布について、子ども向け講座以外の講座の広報で、商工会議所や企業の組合、協会などに告知協力をいただく等の連携を依頼することを想定しても大丈夫でしょうか？	商工会や関係団体等へ町からも周知に関する協力を依頼する予定です。
5	仕様書P 5-3-(5)-③	開催案内チラシ作成及び配布について、子ども向け講座の広報で、中学校全校チラシ配布等の学校連携などは想定しても大丈夫でしょうか？	教育委員会経由にて町立軽井沢中学校への配布依頼は可能ですが、軽井沢高校及び私立の中学校・高校については別途要検討となります。
6	仕様書P 6-3-(5)-⑤	受注者業務内容当日の運営等について、実施に際しては、手話通訳の導入及びスクリーンヘリアルタイム字幕、音声読み上げアプリ等の使用によって障がい者当事者の参加に支障がないよう対応する旨の記載がございますが、どのような障がい者当事者を想定されておりますでしょうか。(聴覚、身体、視覚等) また、当日現地にて参加が難しい方向けにオンラインを含めたハイブリッド開催等は可能でしょうか。	町内には様々な障がいのある住民がおられますので、どれか一つに絞った想定はしておらず、様々な障がいを想定しております。 なお、別の研修会で実施したハイブリッド方式の実績を考慮し、オンラインを含めたハイブリッド開催は不可とします。 これに伴い、障がいのある方に配慮した参加方法について、企画提案書にて提案してください。
7	仕様書P 6-3-(6)	啓発における住民向けパンフレット制作について、新聞折込日、チラシ材質等のご指定がございますが作成内容に応じて別途調整は可能でしょうか。もしくはご指定の新聞配達会社等がございますでしょうか。	作成内容に応じ別途調整は可能ですが、新聞折込日については、指定日前後にて折込してください。 なお、町内には新聞配達会社は1社のみ所在しています。